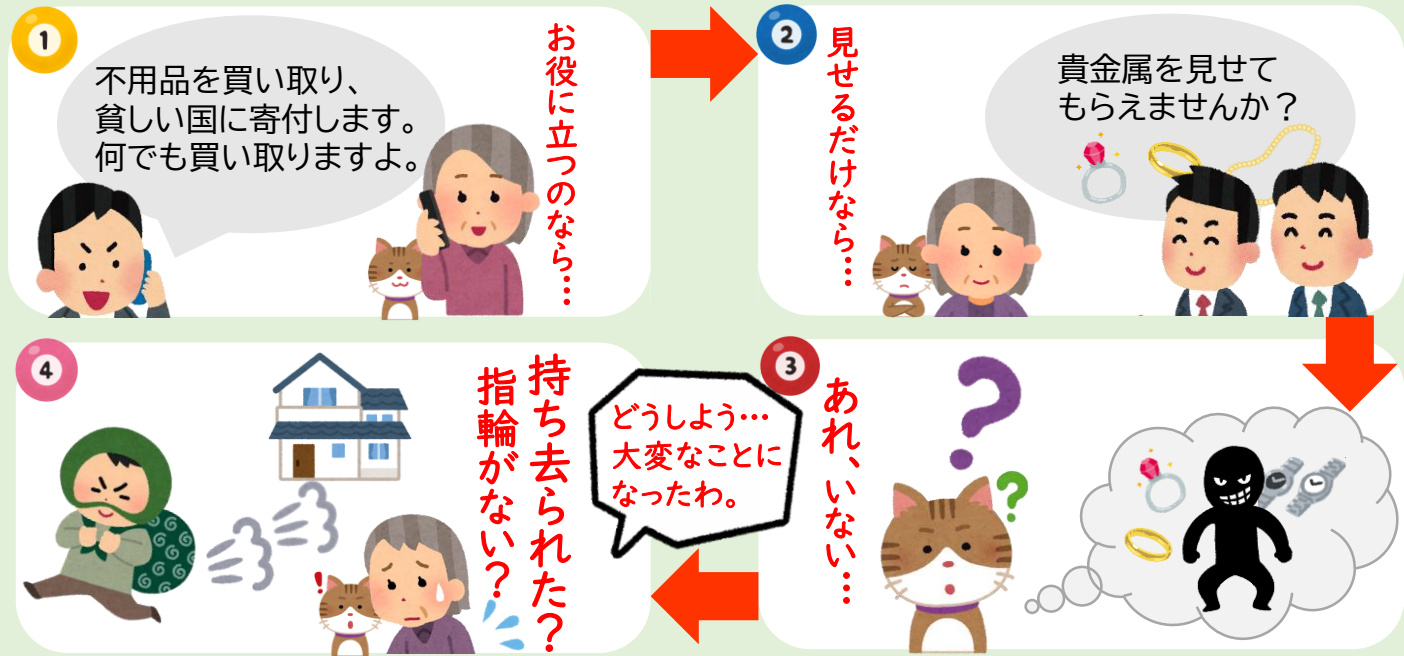




きっかけは訪問購入？犯罪まがいの深刻なトラブル!!



トラブルにあわないためのアドバイス...

- 突然訪問してきた購入業者は決して家に入れない!!
- 購入業者から電話がかかってきても、安易に訪問を承諾しない!!
- 購入業者から勧誘を受けて訪問を承諾する場合は、一人で対応しない!!
- 困ったときは、消費生活センター（消費者ホットライン☎188）等に相談する!!



～見守りで、高齢者のトラブルを防止しましょう!!～

不審な人間が出入りしていたり、困った様子がうかがえたりしないか等、日頃から高齢者の生活や言動、態度などを見守り、身近にいる周りの方が変化にいち早く気付くことがとても重要です!!

消費生活センター等への相談は、家族やホームヘルパー、地域包括支援センターなどの職員からでも可能です。身近な高齢者がトラブルにあっているのではないかと気づいた場合は、できるだけ早く相談してください。



国民生活センター 2024年9月18日 公表資料 より

奈良県消費生活センター
〒630-8122
奈良市三条本町8-1
シルキア奈良2F
☎0742-36-0931



消費者
ホットライン
☎188

奈良県消費生活センター
中南和相談所
〒635-0085
大和高田市片塩町12-5
大和高田市市民交流センター3F
☎0745-22-0931



消費者の目



奈良県消費生活センターでは「消費者の目」として毎月第1火曜日の奈良新聞(朝刊)に消費者に気を付けてほしい消費者トラブルや役に立つ情報を掲載しています。

スキマ時間に気軽に稼げる等とうたう副業トラブル ～簡単な作業を行う副業でお金を払う??詐欺に騙されないで～

【事例】

SNSの指定された動画に「いいね」を押し、スクリーンショットを所定のメールアドレスに送付すると、1件当たり100円から500円程度稼げるという副業を始めた。そのお金は、暗号資産を扱うサイトの自分名義の口座に入金される。稼いだ4万円は出金できたが、更に出金しようとする時「操作ミス」と表示され出金できなくなった。事業者者に相談したら、「そのサイトに入金しないと操作ミスを解除できず、出金操作ができない。」と言われ、指定された口座に入金したが、再び「ミスがあった」と連絡があり、結局57万円振り込んでも出金操作が出来ず、詐欺にあったと思った。なお、SNSで事業者と連絡しているが、事業者名、住所、電話番号は不明である。(30歳代 男性)

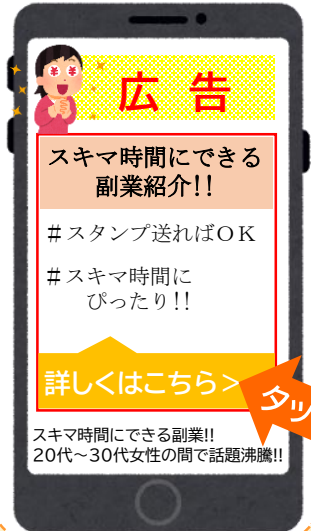


手口のイメージ

①SNS広告等から副業サイトに遷移する

②副業サイト内でメッセージアプリの友だち登録をする

③メッセージアプリ上で紹介され、タスク(作業)を行う。タスク後に様々な口実で銀行口座への振込を要求される



- ✗ 「タスクを行うためには事前に振込が必要です」
- ✗ 「タスクに失敗しています。処理費用が必要になります」
- ✗ 「タスクの報酬を引き出すためには、手数料の振込が必要です」



しかし...



これだけは知っておこう!! トラブルにあわないためには...

- ✓ 「簡単に稼げる」「もうかる」ことを強調する広告をうのみにしない!!
- ✓ 相手方に安易に個人情報を開示しないようにする!!
- ✓ お金を稼ぐはずが、振り込みを求められたら、消費生活センター等に相談を!!



その香り、困っている人がいるかも… — 香害についてご理解とご協力をお願いします —

「香害」とは…？

化粧品や香水、合成洗剤、柔軟剤、入浴剤などに含まれる合成香料(化学物質)のにおいによって、不快感や健康被害が誘発されることをいいます。

主な症状は…？

頭痛、咳、めまい、吐き気、目や喉の痛み、動悸、倦怠感、不眠など人によって症状はさまざまです。

「化学物質過敏症」とは…？

通常では問題にならないような微量の化学物質に敏感に反応し、健康被害が発生します。化学物質の反応は個人差が大きいので、同じ環境にいても発症する人とならない人がいます。また、誰でも、ある時を境に突然発症することもあります。



自分にとって快適な香りが、必ずしも他の人にも快適に感じるとは限りません。誰もが、つらい思いをしない・させないためにも、周りの方への十分な配慮をするように心がけましょう。

- ◎ 香水をつける部分や量に気をつけましょう。
- ◎ 合成香料を含んだ製品を使用する際は使用量を守りましょう。
- ◎ バランスのとれた食事や適度な運動・睡眠をとり、ストレスをためないようにしましょう。

国民生活センター 2020年4月9日公表資料 参考



消費者カクイズ



Q1. ヒートショック(温度差による肉体的ショック症状のこと)について述べた文のうち、適切なものを1つ選びましょう。

- A: ヒートショックを防ぐには、家の中の温度差をなくすといい。
- B: 高温になる夏場に起こりやすい。
- C: 入浴は熱めのお湯に長くつかるとヒートショックを防げる。
- D: 家の中でヒートショックによって急死することが一番多いのは、トイレである。

Q2. 医薬部外品と化粧品について述べた文のうち、正しいものを1つ選びましょう。

- A: 医薬部外品には、厚生労働省の許可した成分が一定濃度で配合されている。
- B: 「薬用」と記載されている製品を使用する場合は、医師の処方が必要である。
- C: 医薬品に比べると効き目が弱いので、副作用を起こすことはない。



困ったな、どうしたらいいのかなと思ったら

消費者ホットライン ☎ 188まで





検索・閲覧でのトラブル回避策

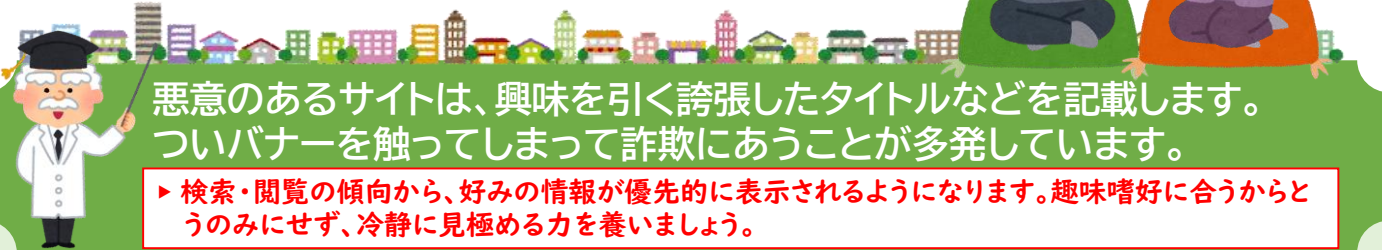
ネット上には有益な情報がある一方で、悪意ある情報を掲載する人もいます。



ネット上にはいろいろな情報がいっぱい
です。検索や閲覧で気をつけておきたい
ことは？



根拠のない情報やウソや悪意のある
情報がたくさんあることを、常に意識
しましょう。



悪意のあるサイトは、興味を引く誇張したタイトルなどを記載します。
ついバナーを触ってしまっただけで詐欺にあうことが多発しています。

▶ 検索・閲覧の傾向から、好みの情報が優先的に表示されるようになります。趣味嗜好に合うからと
うのみにせず、冷静に見極める力を養いましょう。

総務省「トラブル対策ブック アクティブシニア対象」より



消費者カクイズ答え



Q1 解答：A

解説：ヒートショックは、寒い冬場の発生率が格段に高くなります。暖かい部屋から寒いトイレや浴室に移動すると、急激な温度差で身体的なダメージを負う危険性があり、特に入浴中の急死が多くなります。寒い浴室から熱い湯船に浸かると血圧が急激に下がり危険です。長湯は、さらに血圧を下げるので注意しましょう。

Q2 解答：A

解説：医薬部外品とは、厚生労働省が許可した効果・効能に有効な成分が一定濃度で配合されているもので、治療というより「予防・防止・衛生」などが目的です。「薬用」とは「医薬部外品」で認められている表示であり、医師の処方はいりません。医薬品に比べると作用は緩和ですが、副作用を起こすこともあるので注意しましょう。

発行：奈良県消費生活センター

〒630-8122 奈良市三条本町8番1号 シルキア奈良2階
Tel 0742-32-0621 / Fax 0742-32-2686

なら こじかつうしん 12月号 (2024年11月15日発行)

ホームページ <https://www3.pref.nara.jp/syouseiseikatsucenter/>

奈良県消費生活センターは、
毎月第3水曜日
11:45~11:59
ならどっとFM「ひるなら784」に
出演しています!!
※放送予定日：11月20日(水)
12月18日(水)



奈良県消費生活センター ホームページ
マスコット しっかりくん